

全国一斉ドナー登録会を開催します

骨髓移植推進財団（日本骨髓バンク）は、創立10周年を記念し、来る12月8日（土）を中心に、全国約100カ所で、「全国一斉ドナー登録会」を開催いたします。

1991年12月に設立された骨髓バンクは、今年12月で満10年を迎えます。全国一斉ドナー登録会は、これを記念して行われるもので、全国106カ所で合計2400人のドナー登録者を見込んでいます。47都道府県のうち、36都道府県で開催があります。8日（土）、9日（日）の週末には、集中的にこのうち40カ所（登録者予想数1000人）で開催されます。

日本骨髓バンクでは、30万人のドナー登録を目標としていますが、現在（10月末）の登録者数は14万4千人と目標の半分以下です。10周年を機に、できるだけ早期の30万人達成の願いを込めて、全国一斉登録会は開催されます。各地の地方自治体の共催、後援、協力と、日本赤十字社の協力によって行われます。また、全国で多数の骨髓バンクボランティアが参加していただきます。一人でも多くの方にご登録いただけますよう、別添の資料をご参照いただき、事前告知の報道を賜りたくお願い申し上げます。

登録会の日程・開催場所のご案内は「キャンペーン登録会」 <http://www.jmdp.or.jp/touroku> をご参照ください。

～「全国一斉登録会」概要～

全国106会場

36都道府県

予定登録者数 2400人

集中開催日 12月8日、9日

全国40会場

予定数 1000人

参考

1：ドナー登録について

登録の仕方

登録会会場でドナー登録できます。

登録は、腕からの約10CCの採血ですみます。

所用時間は約40分。ビデオを見ていただき、申込み用紙に記入のうえ、採血をします。

ドナー登録の条件

年齢20歳～50歳までの健康な方
骨髓提供の内容を十分に理解している方
ドナー登録について家族の同意を得ている方。

登録のお問合せ電話

フリーダイヤル 0120-445-445 (受付時間 9:00～21:00)

2: ドナーを待っている患者

現在、移植を希望している患者1600人。ひとりもドナー候補なしに待っている患者約1000人。
ドナー登録者数が30万人になれば、ほとんどの患者にドナー候補が見つかるかとされています。

3: ドナー登録者数の推移

累積登録者数と年間登録者の推移はグラフ1参照。月間登録者数の推移はグラフ2参照。ドナー登録者数は一貫して伸びてきましたが、近年は伸びが鈍化しています。米国骨髓バンクのドナー登録者数約400万人と比べると日本の登録者数は大変、少ない状態です。昨今の低調の原因のひとつに、バンク設立初期に登録されたドナーが年齢制限の50歳を越えて登録取消になっていることがあります。ただ、新規登録者数ベースでは、14カ月連続で前年同月を上回り、登録者数が伸びる兆しがあります。

4: 登録会におけるドナー登録

ドナー登録は全国の150の日赤窓口、全国250カ所の保健所窓口で行うことができます。このところ、こうした「固定窓口」ではなく、駅前、庁舎、企業、献血会場などでドナー登録ができる「キャンペーン登録会」「献血併行ドナー登録会」がたくさん開催されるようになってきました。昨年度300回、今年度は600回開催されます。月間登録者数の3割から4割を占めるようになっていきます(4～9月で全登録者 人のうち %の 人が登録会による登録)。米国では9割のドナーがこうした会場で登録しています。なかでも、献血会場におけるドナー登録(献血併行ドナー登録)が急増しており、日本骨髓バンクでは、今後も、こうした方式を拡大していく考えです。